

看護学研究科教授会議事録 (7月8日定例)

開催場所	3階 大会議室	開催日時	平成21年7月8日(水) 10:32~12:09
出席者	18名/定数22名 (教授) 安齋, 小野, 桑名, 塩野, 関戸, 武田, 土屋, 中塚, 長澤, 真覚, 宮林, 山田, 吉田 (准教授) 桂, 荻部, 佐々木, 高橋, 原 (事務部) 中村		
欠席者	(教授) 伊藤, 遠藤, 徳永, (准教授) 萩原		(職階50音順・敬称略)
議 事 内 容			
1 開 会			
2 議 事			
【1】審議事項			
(1) 教授会議事録(4月21日臨時)の確認及び議事録署名人の指名について			
・平成21年4月21日臨時教授会の議事録について了承された。また、議事録署名人を桑名教授とすることについて了承された。			
(2) その他			
・なし。			
【2】報告事項			
(1) 教授会運営会議			
①運営会議開催結果について【資料1】			
6月は研究科長の都合から1回のみ開催であった旨報告された。			
②平成21年度科目等履修生・単位互換開講科目について【資料2】			
教員に再度確認したところ追加・削除がなく提案されたが、運営会議では「履修条件等」欄に記載があったりなかったりの状態だったので担当教員に確認の上、統一を図る修正を加えた旨、また、全体としても6月29日開催学務入試委員会で承認済みであることから承認した旨報告された。			
③FDの実施について【資料3】			
資料3により日時・場所・テーマなど概要について説明された。			
④教育研究審議会(6月17日)開催結果について【資料4・5】			
中期計画・年度計画進行管理について、資料4中の進行管理表黄色網掛け箇所を本科教授会で責任をもって評価し結果は、9月30日までに全学としてまとめられることとなった旨報告された。今後、作業スケジュールを学部とすり合わせ、評価の記載は各専門委員会において関係するところを分担することとし、それぞれ具体的な内容を後日示す旨説明され、承認された。			
組織評価について、資料5により本科が「入学定員充足率」でやや問題と評価された説明が行われ、運営会議としては、出来るだけ積極的に受験者を集め、1次試験で良い学生10名を確保したいと考えていることが報告された。			
大学院側から社会人に対して積極的に大学院や受験資格について説明すべきとの意見が出された。			
既に8~9年臨床経験を積んでいる本学卒業生に、ぜひ来てほしいとの意見が出された。			
今後実習、認定看護師スクール講義及び学外講演を行うときなど機会を見つけパンフレット・募集要項を持っていきながら本学卒業生を含め積極的に声掛けするよう協力依頼された。			
本学の助教が本大学院に進学できるシステムがないのか質問があり、運営会議でこのことについて検討した内容について報告され、構成員には他大学での情報を運営会議に提供するよう依頼された。			
夜間開講の科目のみのために勤務する日の場合、午後5時15分までに通さなければならないカードリーダーの取り扱いについて便宜を図るよう意見が出された。			
⑤専門看護師教育課程認定審査申請について【資料6】			
申請経緯・内容・スケジュール・作業分担等について資料により説明され、関係教員には、経歴書作成への作業協力が依頼された。また、資料中「CNS申請関係教員一覧」記載教員に不足、担当科目に誤り等があるので破棄するよう依頼された。			
⑥その他			
例年大学院入学資格審査審議のため8月に臨時教授会を開催してきたが、新たに設置された教授会運営会議での審議が可能となったため、今年度は運営会議で審議し、審議結果を教授会に報告することが説明された。			

議 事 内 容

(2) 教務委員会

①授業評価の実施について

研究科では必須ではなく、教員の判断に任せてトライアルとして実施することとし、行った結果は回収せず教員の授業改善に使用することが説明された。また、実施の際には、科目名・履修者数を教務委員長まで連絡し、評価用紙は既存のものを使用することが説明された。

②FD案について【資料3】

「高度看護実践能力の育成に向けた修士課程における実践力の到達レベルと教育方法の検討」を今回のテーマとしたこと、設置申請中の博士課程では高度看護実践者と教育研究者の育成を目指すことが予定されていることから、修士課程での教育の充実が重要で、特に教育研究能力とともに高度看護実践能力に焦点をあて、その実践力の到達レベルと教育方法についてどのように強化していくかをディスカッションすることとしたことが説明された。また、FD当日の資料が事前配付され、その内容・使用方法、当日の進め方について説明された。

FDに関して学務入試委員会規程上、改善策を含んだ報告書とすることが明記されていることから、担当者がまとめた後、教授会で議論の上、改善策・方向性を示したものを盛り込んだ報告書にする必要がある旨補足説明された。

③専門看護師コース課題研究発表会について【資料7】

資料のとおり開催し、題目については検討中であることが説明された。

倫理委員会委員長から、課題研究計画書について倫理委員会を8月20日開催し、審査することが説明された。

専門看護師コース履修者2名の現在の履修状況について説明されたのち、発表会への出席と意見・アドバイスを求める依頼がされた。

(3) その他

なし。

【3】その他

(1) 毎年看護研究特論において、学生が興味関心ある領域の論文の一つ選びクリティークを行っており、本年は7月28日12:50から16:00まで312講義室で行うことのご案内及び参加・指導依頼があった。

(2) 学部の内規が7月1日学部教授会で確定したことから、内規集として学部・研究科一括の製本とするにあたり研究科内規の確定時期について質問があった。9月2日開催教授会で審議・確定させたいとの回答があり、承認された。

(3) 総合情報センターからの連絡として、8月のお盆明けに学内ネットワークの更新作業が行われるため学内メールが一時期使用できなくなること、マシンの入れ替えは8月21日・22日がピークで1週間から10日かかることなどの説明があった。

(4) 宮林教授から、グリーンワーク関連のテーマでの大学院受験の可否について確認がなされ、各種意見が出されたが、この場で意見集約し結論を出すことが困難なため、本確認事項は、運営会議と教務委員会が預かり、検討した上で、再度教授会構成員に諮ることとされた。

以上

議事録署名

氏名 武 田 淳 子 印

氏名 桂 晶 子 印